



平成 20 年 10 月 17 日

各 位

会社名 日本精鉱株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 岩山 統  
 (コード番号 5729 東証 市場第 2 部)  
 問合せ先 常務取締役企画管理部長 鳩川勝美  
 (TEL. 03-3235-0021)

### 平成 21 年 3 月期第 2 四半期及び通期業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 15 日の決算発表時に公表しました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の第 2 四半期累計期間の業績予想並びに通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 第 2 四半期累計期間の業績予想の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

##### 【連結】

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,900	385	390	210	16 円 18 銭
今回修正予想(B)	4,850	285	285	48	3 円 76 銭
増減額(B)－(A)	△ 50	△ 100	△ 105	△ 162	—
増減率 (%)	△ 1.0	△ 26.0	△ 26.9	△ 77.1	—
(ご参考) 前年同期実績	4,855	459	449	170	13 円 14 銭

##### 【個別】

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,700	115	130	75	5 円 78 銭
今回修正予想(B)	2,700	88	100	△ 50	△ 3 円 93 銭
増減額(B)－(A)	+ 0	△ 27	△ 30	△ 125	—
増減率 (%)	+ 0.0	△ 23.5	△ 23.1	—	—
(ご参考) 前年同期実績	2,654	128	152	98	7 円 59 銭

2. 通期業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

【連結】

（金額単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,200	855	860	470	36円22銭
今回修正予想(B)	9,700	560	550	160	12円33銭
増減額(B)-(A)	△500	△295	△310	△310	—
増減率(%)	△4.9	△34.5	△36.0	△66.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	9,778	747	714	259	19円95銭

【個別】

（金額単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,600	265	305	185	14円26銭
今回修正予想(B)	5,400	220	260	40	3円08銭
増減額(B)-(A)	△200	△45	△45	△145	—
増減率(%)	△3.6	△17.0	△14.8	△78.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	5,518	209	238	148	11円44銭

3. 修正の理由

当社グループの事業セグメントはアンチモン事業と金属粉末事業に大別され、「個別」の業績が当社が営むアンチモン事業の業績を示します。

各項目ごとの修正の理由は以下のとおりです。

第2四半期累計期間「個別」

アンチモン事業の売上高は販売数量が当初予想を下回るものの、原料アンチモン地金の相場上昇に伴う販売価格のアップによりほぼ当初の予想どおりです。

利益面では販売数量減、及びそれに伴う加工費アップによる売上原価率の上昇により、当初予想より減益となる見通しです。当期純利益に関しては、さらに平成20年10月14日に情報開示しました投資有価証券の評価損180百万円を計上したことにより大幅な減益となり、50百万円の赤字となる見通しです。

第2四半期累計期間「連結」

「個別」要因に加え、金属粉末事業も、特に収益性の高い電子部品材料向け微粉末金属粉が電子部品業界の環境悪化の影響を受け、販売不振を余儀なくされていることが利益面の低下に繋がり、「連結」の下方修正幅を増加させております。

通期業績見通し「個別」

第3、4四半期においてはアンチモン事業の販売価格の是正が寄与し、収益性の改善が見込まれるため通期では当期純利益40百万円の黒字を確保できると予想しております。

通期業績見通し「連結」

「個別」要因に加え、金属粉末事業の顧客である電子部品業界の業績低迷が当面続くと見られ、第3、4四半期の業績予想を見直しております。

4. 配当予想について

平成20年5月15日の決算発表時に公表しました配当予想(1株当たり第2四半期配当金4.00円、1株当たり期末配当金4.00円、1株当たり年間配当金8.00円)から変更ありません。

(注) 上記予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上